

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	上新宿地区市有地防災広場整備事業			会計	款	項目	大専	小専	
				01	09	01	05	02	64
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	防災危機管理課				
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	大津 真規				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等	意図	災害時に市民等の一時避難場所としての機能を有する他、活動拠点となる防災広場としての整備を行う。
事業内容	災害時に市民等の一時避難場所としての機能を有するよう、防災広場の草刈清掃を行っている。平常時は、地域住民のコミュニティの場として有効活用を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	宅地開発事業に伴い平成24年度に土地（6,448㎡）、防火水槽、かまどベンチ及び、災害用井戸が寄付された。平成26年度は、草刈清掃を業者委託で実施したが、平成27年度からは、地元自治会に草刈清掃を業務委託している。平成28年度は外柵及び街灯を整備した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	防災広場の整備済件数		2	2	件	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）  
 防災広場の機能としては、災害時における救援部隊等の活動拠点としての空地の確保を優先しており、防火水槽、災害用井戸に加えて、防災備蓄倉庫や避難所案内板の整備が済んでいる。また、地元自治会に委託している草刈業務により空地として利用できる状態になりつつある。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	4,644,930	1,816,050	1,792,050
事業費(b)(円)	3,271,930	473,650	473,650
うち一般財源	1,171,930	473,650	473,650
職員給与費(c)(円)	1,373,000	1,342,400	1,318,400
人役・職員(人)	0.20	0.20	0.20
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価						

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	防災施設の設置が終了したことから、今後は草刈清掃を実施する。	③取組における課題(Check)	防災広場としての機能の充実と地域コミュニティの場としての活用も図る。
②H30に実施した取組(Do)	草刈業務を地元自治会に委託した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	防災広場の機能として、避難者への支援施設を充実させていく。